

関ブロニュース

【電話】03-3501-6973

【FAX】03-3500-4391

【Eメール】

office@tk-kokko.org

URL: <http://tk-kokko.org/>

国家公務関連労働組合関東ブロック協議会 2017/1/5 12号

謹賀新年



皆様、新年あけましておめでとつございませす。

昨年一年間、業務が超繁忙化しているなか、地域では国公のみならずすべての労働者の利益と権利を守り、また職場では組合員、職員の労働条件・環境の改善にご奮闘いただいた組合員の皆さん、各級機関役員の皆さんには心から感謝をいたします。

私たち、国家公務員労働者と公務職場をめぐる情勢は、ひきつづき政府や財界からの厳しい攻撃にさらされ相変わらず厳しいものがあります。一方、一方で、わずかではあっても3年連続の賃金引き上げ勧告や公務員宿舎の入居希望調査の再開のように、少しずつ要求前

進の兆しも現れていません。こうした動きをさらに加速させるため、国民の皆さんの要求と手を携えて共同を広げること、国民生活を豊かに発展させる政治への転換と国民の皆さんから付託された公務・公共サービスや研究の充実・発展をめざしていきましょう。

さらに、その運動を共にする仲間の輪を職場や地域で大きくしていきます。2017年春闘が官民共同の大きな力で、国民生活の改善や仲間の要求実現を勝ち取れるよう、関東ブロック国公も皆さんの先頭に立って今年も奮闘いたします。

関東ブロック国公
議長 菅 富美男

2015年度はGDPが31.6兆円もの大幅な伸び！

～種を明かせば計算基準の変更でした～

日本の経済規模が12月8日、大きく膨らみました。内閣府が同日発表した2015年度の名目国内総生産（GDP）確報値は先月発表した速報値から6.3%、額にして31兆6千億円もの“膨張”です。計算手法を国際基準に対応したとのことで、研究開発費などを加算したためです。ただ、新基準でもカバーしきれていない経済活動もあるとも言われ、今後計算基準の改定で、GDPはさらに膨張するかもしれません。しかしそれは計算基準の変更によるものであって、経済成長が前進したことはありません。

■国連が計算基準見直し

8日発表された15年度の名目GDP確報値は532.2兆円。先月発表の速報値の500.6兆円から31.6兆円（6.3%）も増えました。これまで除外していた民間企業の研究開発費（R&D）を加算しただけで19.2兆円（3.8%）、膨らんだといいます。また新基準では戦車や艦船などの兵器システムを政府の固定資産と見なし、毎年6,000億円程度GDPの押し上げ効果があるとのことです。さらに弾薬類も政府の在庫として取り扱いかさ上げに寄与します。

なお今回から対応した新基準とは、国際連合が各国の経済状況を比べやすくするために設けている計算基準だそうで、時代の変化に伴って変わる経済活動をより正確に表すため、国連は1993年に定めた基準を2008年に見直し、加盟国に修正を促していました。日本以外の主要国ではすでに新基準を導入しているとのことです。

【単位は兆円】

年次	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
旧基準	509	513	490	474	481	474	474	482	490	501
新基準	529	531	509	492	499	493	495	507	518	532

👉新基準でも1997年を越えられず！ 1997年のGDPは新基準では540兆円という数値になります。また第一次安倍政権が誕生したのが2006年の6月26日です。それと比較しても新基準ではわずか3兆円増加です。旧基準では、マイナス8兆円です。

賃金を引き上げ、社会保障を充実させ、労働者・国民の購買力を引上げてこそ日本経済が発展するというものです。17春闘日本経済の健全な発展のためにも、大いに奮闘しましょう！